

令和元年度 学校評価アンケート集計結果まとめ

1 実施対象 生徒 912名 (回収率91.8%) [99.3]
保護者 683名 (回収率68.8%) [66.0]
教職員 89名 (回収率97.8%) [63.4] □内はH30年度

2 実施時期 令和元年11月25日～12月13日

3 集計結果の概要

アンケートはA そう思う、B 大体そう思う、C あまりそう思わない、D そう思わない、E わからない、により回答していただきました。この結果に対して、AとBの合計が85%以上の設問と70%以下の設問ならびに前年度と顕著に変化した項目に着目しました。

(1) 生徒のアンケートから

本校生徒は規範意識が高く服装・頭髪等のルールを遵守していると認識している割合が90%を超えています。これは自尊感情と規範意識が高い値を維持しているとする県教委の調査結果と合致しています。また、「この学校に入学して良かった」という回答が83%と昨年に引き続き高く、満足感を持って高校生活を送っていると考えられます。学習や進路に関する評価はいずれも高評価を示していますが、授業改善や指導の公平性に関して他の設問に対してやや低い傾向が見られました。

(2) 保護者のアンケートから

本校の教育目標や経営方針に対してご理解を頂戴しました。昨年度までと比較すると「保護者の願いを生かした教育活動を進めている」「教師は生徒を理解し生徒に合った指導をしている」「保護者が必要としている進路情報を提供している」項目が最大で10%向上しました。昨年度の課題である家庭と学校の情報交流についても改善しておりさくら連絡網等の活用により課題の解決が図られています。

(3) 職員のアンケートから

教職員は本校が掲げる教育目標が適切に掲げられ教科や分掌の目標に反映されていると認識しています。法令とサービスの遵守に関しては更に向上しています。交通マナー指導や交通モデル校実技講習、救急救命講習等、生徒のいのちを大切に教育の実施に対して高い評価が見られます。家庭学習習慣の定着については課題意識が高いものの、実際には授業以外に資格試験の学習や実習などの報告書作成等の取り組みが確認されています。

4 次年度への課題

生徒、保護者の皆様から暖かい評価を頂戴したことに感謝申し上げます。労働基準法等関連法の改正により教育現場も様々な改革を求められています。働き方改革の旗頭の下でこれまでの取組みを抜本的に見直しつつも生徒・保護者の皆様のご期待に応えられるような学校運営に取り組んでまいります。

(1) 質の高いキャリア形成にむけて

生徒から望まれる「分かり易い授業」の実現に向けて、学習の定着状況を診断できる学習ツールの導入を検討します。自己の理解度や学習の目当てを明確にすることで意欲の向上にもつなげます。授業改善に向けては公開授業を推進し「主体的・対話的で深い学び」の実現と評価手法について研究授業の実施を通して進めます。これまで充実してきた進路指導体制と生徒が活躍できる学校行事の実施により、質の高いキャリア形成を目指します。

(2) 学校と家庭との関わり方について

今年度より、学校と家庭をつなぐ「さくら連絡網」の利用を開始しました。これに加え、ホームページから登録する各年次のブログを通して年間を通して情報を提供させていただいております。また、生徒と学校をつなぐツールとしてグループエデュケーションの電子メールアカウント、また、今年度より運用を開始した県教育委員会ならびに山形県警主導による「スクールサイン」の導入など、相互理解を深めるツールが十分整備されました。これらの更なる活用を図ります。

(3) PTA活動の活性化に向けて

保護者の皆様には学級や年次のPTA活動に加えPTA専門部の各種事業の計画と運営、酒田祭や学校祭・体育祭など生徒のために大変活発な取組みをしていただきました。ご尽力に心より感謝申し上げます。中でもPTA広報誌「光陵」は連続して全国表彰を頂いております。今後はこれらの取り組みやPTA活動を通しての生徒の変容等を各種ツールを通して紹介させていただき活動への理解を図ります。

5 おわりに 学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございます。保護者・生徒アンケートのいずれも例年より高い評価を頂戴いたしました。このことに満足せず皆様からの一つひとつのご意見を真摯に受けとめ、学校経営の改善に努めてまいります。今後とも本校教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。